

NPO 法人 動物実験の廃止を求める会  
理事長 長谷川 裕一 様

2010年11月11日  
株式会社 ポーラ  
品質保証室 渉外部長 毛利邦彦

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は弊社へのお問い合わせ頂きましたアンケート調査につきましては下記のように回答させていただきたいと思っております。

なお、個々のご質問に関しましては一概にお答えしかねるものがあり、また表現によっては誤解を招く恐れがありますので、コメントを差し控えさせていただきました。

ご査収いただきご理解いただければ幸いに存じます。

敬具

#### 記

化粧品はお肌に直接使用するものですから、お客さまに安心してご使用いただくために安全性の確保は不可欠と考えています。

弊社では、長年にわたる研究の蓄積から、培養細胞などの実験動物代替法を用い、極力動物実験をしないで安全性をチェックしています。しかし、現在開発されている代替試験法では求められる安全性を保証できるレベルではないため、どうしても動物実験を回避できない場合があります。そのようなやむを得ない場合に限り、事前に社内の動物実験委員会が審査・承認した動物実験のみを行っています。その際は使用する動物数を最小限にとどめるとともに、動物の苦痛の排除に努力するなど、十分な動物愛護・福祉や科学的必然性について配慮をしております。

今後は更なる実験動物代替法の開発研究に取り組み、動物実験が全廃できる日を目指し、会社をあげて努めてまいります。何とぞ、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上